

# 第9回 若手研究シンポジウム開催のお知らせ

## (参加者 及び 発表者 の応募)

セルプロセッシング計測評価研究部会の皆様

この度、7月23日(日)に本研究部会主催のシンポジウム開催を予定しております。

生物工学若手会 夏のセミナー2017(ツネイシしまなみビレッジ(広島)、7月22日 (土)~23日(日))の終了後に、同じ場所で開催されます。

本シンポジウムは、研究部会に関連する皆様のご研究において、大きな貢献をされていると思われる博士後期課程学生およびポスドク研究者の研究を奨励し、表彰の機会を設けることで、研究部会の活性化と、生物工学会を牽引する若手研究者の自覚と育成を、目指すものであります。

シンポジウム内容としては、若手の研究発表が中心となってしまいますが、本会を通じて、次世代を担う若い世代の研究者のアクティビティーを知っていただき、表彰を通じて発表する若手研究者に本研究部会や生物工学会に、愛着と帰属意識を強く持ってもらうことで、研究部会にご所属の多くの研究室の発展にも貢献できると考えております。

是非とも、参加申し込み方法(次ページ)をご参照の上、ご参加頂きますようお願い申し上げます。

また本シンポジウムでのご発表をいただく方々は、研究部会より「日本生物工学会セルプロセッシング計測評価研究部会 Young Researcher's Award(和名:若手研究奨励賞)」の選考対象とさせていただきます。このため、ご研究室に該当されるような博士後期課程学生またはポスドク研究者の方がご在籍の場合には、発表応募要項(次々ページ)をご参照の上、奮ってご応募をご検討いただけますようよろしくお願い申し上げます。

皆様の暖かいご支援を賜れますようお願い申し上げます。

オーガナイザー 金岡英徳(名古屋大学)、伊野浩介(東北大学)



<b>「日本生物工学会セルプロセッシング計測評価研究部会 Young Researcher's Award(和名:若手研究奨励賞)」 発表応募要項</b>	
応募締切	2017年6月12日(月) 17時まで
応募資格	博士課程(後期)在籍者、または学位取得後3年以内のポスドク研究者で、セルプロセッシング計測評価研究部会員の直接推薦、またはセルプロセッシング計測評価研究部会員が紹介を行う者が推薦する者。
対象研究	セルプロセッシング計測評価技術に関連するもの 研究分野の概要: 生物工学分野 (遺伝子工学、タンパク質工学、酵素工学、動物細胞工学、生物化学工学、等)
応募方法	下記の記載要件をA4用紙 1 枚に記載の上、担当指導教員の許可を得て下記連絡先に送付 <b>(注1) 1 研究室につき、2 名まで。</b> <b>(注2) シンポジウムへの参加申し込みは別途行ってください。</b>  <記載要件> 氏名、身分、所属、連絡先(E-mail, Tel)、研究発表タイトル、 発表要旨(和文 200 文字 or 英文 150 words) 発表言語(日本語 or 英語) <書式・様式は問わない>
申し込み先	名古屋大学 大学院工学研究科 金岡英徳 <a href="mailto:kaneoka@chembio.nagoya-u.ac.jp">kaneoka@chembio.nagoya-u.ac.jp</a>
選考方法	本シンポジウムでは、事前登録いただきました博士課程後期学生およびポスドク研究者の中から 5 名(予定)を研究部会幹事の厳選な審査のもとに事前に絞らせていただき、 <b>2017年6月中に</b> 事前通知をさせていただきます。 事前通知を受理された方には、シンポジウム当日にご発表をお願いいたします。 当日のシンポジウムでは発表者の中から、1 名(予定)を研究部会より「日本生物工学会セルプロセッシング計測評価研究部会 Young Researcher's Award(和名:若手研究奨励賞)」として表彰いたします。

本シンポジウムは若手会 夏のセミナー2017(広島)の終了後にツネイシしまなみビレッジで開催されます。ぜひとも、夏のセミナーにもご参加登録いただき、若手研究者の交流にも参加いただけますようお願いいたします。**なお夏のセミナーは盛況が予想されますので、早めの参加申し込みをお勧めいたします。**